

議会だより

発行 / 毛呂山町議会
編集 / 毛呂山町議会だより編集委員会
MOROYAMA ASSEMBLY NEWS

もろやま

〒350-0493 埼玉県入間郡毛呂山町中央2丁目1番地 TEL 049-295-2112 URL <http://www.town.moroyama.saitama.jp/kakuka/gikai/>



画面タッチ (ipad) で楽しい授業 (川角小)

6月の定例会

新町長あいさつ・任期満了あいさつ	2 P
補正予算・条例の一部改正等 議案の審議結果	3 P
請願	4 P
いっぱん質問 8人	5~9 P
全員協議会ほか	10 P

平成23年7月20日発行

第 73 号

この用紙は再生紙を使用しており、議員の自主編集で発行しています。

就任あいさつ

毛呂山町長 井上 健次



就任時の私の公約では、今までの「協働のまちづくり」をさらに分析し、「自助・共助・公助を踏まえたまちづくり」から、「あなたが主役の毛呂山づくり」をキャッチフレーズといたしました。

それは、福祉行政をもう一度見直し自助と共助への働きかけから、公助をよりコンパクトとし行財政改革も含めて、さらなる税の公平・公正な使われ方を実現するためのものです。

また、次世代のためのまちづくりの課題として「1、医療・福祉をさらに充実させる。2、行財政改革による減税に取り組む。3、雇用創出に全力で取り組む。

4、子ども達の環境を整える。5、町防災をしつかりと確立させる。6、生活道路を最優先で整備する。」といった基本的な6つの柱を掲げさせていただきました。

本町は、古い歴史と伝統を持ち自然と生活の調和のとれた「緑とふれあいの文化都市 毛呂山」であります。昨年は川角村との合併から55周年の記念事業が行われましたが、今日に至るまで全町民によって築かれた歴史的過程を大切にし、新たな発想と町民総意を基本としたまちづくりのために努力していく所存です。

公約の実現はもとより、「毛呂山町はよくなったなあ」と言ってもらえるまちづくりのために、町民皆様のご指導ご協力を心からお願ひ申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。



任期満了を迎える議員

任期満了にあたり ごあいさつ

私どもは来る8月31日をもちまして、任期満了となります。皆様方の温かいご支援ご協力により、職務を全うできましたことを心から感謝申し上げます。

議長 堀江 快治

6月議会 定例会

平成23年6月定例会は、2日から10日までの会期で開催されました。
主な議題は、条例の改正等6件、公社の解散1件、補正予算1件、請願1件、報告2件の審議をしました。なお議案審議に先立ち行われた一般質問は8名が登壇し活発な質問が展開されました。

一般会計補正予算

歳入 国庫支出金4, 400万円を追加、町債4, 400万円を減額。

を13万円から14万円へと引き上げ、介護納付金の限度額を10万円から12万円に引き上げました。

(賛成多数承認)

とする者がすべき申告の規定を追加しました。

(全員賛成承認)

災害対策本部条例の一部を改正する条例

(全員賛成可決)

歳出 増減はありませんが、

8, 600万円の道路予算のうち、国から4, 400万円が交付されます。

(全員賛成可決)

専決処分の承認を求めることについて

(税条例の一部を改正する条例)

*軽自動車税に、災害その他特別の事情による減免規定を追加しました。

(全員賛成承認)

土地開発公社の解散

(全員賛成可決)

専決処分の承認を求めることについて

(税条例の一部を改正する条例)

*東日本大震災に係わる住民税の雑損控除額の特例措置等、及び固定資産税の特例の適用を受けよう

町長の給与の特例に関する条例

*町長の給料を月額59万円とする。

(全員賛成可決)

条例の一部改正等

専決処分の承認を求めることについて

(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)

*国保の限度額を50万円から51万円へ引き上げ、後期高齢者支援金の限度額

●議案の審議結果 (6月定例会)

○は賛成 ×は反対 退は退席 討は討論 議は議長

議案	議員名(期数順)	議員名(期数順)											審議結果
		宮寺征二	藤岡健司	下田一甫	岡野勉	川上伸子	伊藤和由	菅野博子	小峰明雄	栗田秀彦	岡部和雄	堀江快治	
24	専決処分の承認を求めることについて(毛呂山町国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	○	×討	○	×討	○	○	○	○	○	○	議	承認
25	専決処分の承認を求めることについて(毛呂山町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
26	専決処分の承認を求めることについて(毛呂山町税条例の一部を改正する条例)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
27	毛呂山町災害対策本部条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
28	毛呂山町行政財産の使用料に関する条例及び証人等の実費弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
29	毛呂山町土地開発公社の解散について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
30	平成23年度毛呂山町一般会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
31	町長の給与の特例に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
請願1	東武越生線武州長瀬駅自由通路及び橋上駅舎工事の中止を求める件	×	○討	×	○討	×	×	×	×	×	×	議	不採択

請願

○東武越生線武州長瀬駅自由通路及び橋上駅舎工事の中止を求める請願

毛呂山町中央

齊藤 洋子

外3934名

紹介議員 藤岡健司

請願理由

毛呂山町に3駅ある東武越生線の駅で昇降客が唯一減り続ける武州長瀬駅に町税8億4千3百6

武州長瀬駅 自由通路・橋上駅舎完成予定図



武州長瀬駅北口完成予想図



武州長瀬駅南口完成予想図



武州長瀬駅構内完成予想図

武州長瀬駅北口周辺地区整備事業

平成22年度から平成26年度までの5カ年計画で都市計画道路長瀬駅前野久保線整備を中心として、武州長瀬駅自由通路及び橋上駅舎整備、前久保中央公園連絡道整備、延伸道路整備等を一体的に実施。

事業費の基本的な割合については、国費が40%、起債が54%、町費が6%。

武州長瀬駅北口周辺地区整備事業 武州長瀬駅自由通路及び橋上駅舎整備工事費の内訳

負担	自由通路整備工事費	割合	橋上駅舎整備工事費	割合	負担額合計	割合
国費	1億7,960万円	40%	1億5,784万円	39%	3億3,744万円	39%
町費	2,694万円	6%	2,368万円	6%	5,062万円	6%
起債	2億4,246万円	54%	2億1,308万円	52%	4億5,554万円	53%
東武	-万円	0%	1,290万円	3%	1,290万円	2%
合計	4億4,900万円	100%	4億7,500万円	100%	8億5,650万円	100%

起債には、交付税措置が見込まれ、最終的な負担割合は国と町が半々程度になる。工期は平成23年度から平成24年度の2年間で、工事に支障になるケーブルの移設等を本年度9月頃から始める。工事完成後の維持管理は、自由通路は毛呂山町が橋上駅舎は東武鉄道(株)が各々行う。

※工事費・負担割合については平成23年6月現在の予定額

委員会審議

0万円もの工事費を投じて作り、工事費の返済は平成50年頃まで続くという事です。町が作った駅の維持費、電気代、そしてその建物は新品のままではある訳ではありません。その経費を私達の税金で支払い続けなければならぬのです。このような事業には絶対反対です。

委員から質疑と紹介者の答弁が噛み合わないまま審議が行なわれ、結果、請願理由の武州長瀬駅自由通路及び橋上駅舎工事の中止を求める請願については請願理由についての説明、又、理解した上での署名が不明な点が数多くある。特に税金の使い道、町の負担額等についても同様である。もっと精しく町民に説明した上での署名をすべきである。

結果

○生活福祉常任委員会
賛成少数 不採択
○本会議
賛成少数 不採択
べきものと決する。

その上、請願提出者においても自由通路と橋上駅舎との考え方が違うという事、そして何よりも今迄議会において議決されている。自由通路、橋上駅舎については既に東武鉄道との基本契約協定が交された現在、総合的に考えても問題がある。

いっぱん質問

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

質問議員と質問事項

- 菅野博子議員** ①新町長の抱負
②子ども医療費窓口支払い簡素化
③小・中学校の教室にエアコンの設置を
③防災
- 川上伸子議員** ①橋上駅舎、野久保線事業
②校庭一部芝生化
- 下田一甫議員** ①非常時の飲料水の確保
- 小峰明雄議員** ①教育・子育て環境の充実
- 岡野 勉議員** ①子育て支援：子ども医療費の窓口払廃止
②安心安全なまちづくり：川角駅周辺整備
- 藤岡健司議員** ①災害時の対応
②新町長の公約
③防犯
- 栗田秀彦議員** ①町の将来像は
②町の農業はどうなるのか
- 伊藤和由議員** ①協働の町づくり
②6次産業の創出事業
③アクセス道の新しい発想による整備で雇用の創出・企業誘致

※内容については、各人の原稿をもとに、質問順で掲載いたしました。質問順は抽選により決定されます。

公約の子ども医療費窓口支払い廃止について

秋頃には1、2ヶ所実施したい。

菅野 博子 議員

井上新町長の抱負について

問 新町長は第四次毛呂山町総合振興計画、後期基本計画を踏襲し、町民が住んで良かったと実感できる町づくりをする抱負は。人口減少、高齢化社会などハードルが高いが。

答 「自助・共助・公助を踏ま

えたまちづくり」と考えている。

「あなたが主役の毛呂山づくり」をキャッチフレーズに町民と行政の協働によるまちづくりを進めて行きたい。

小・中学校の教室にエアコン

問 井上新町長は平成20年3月定例議会の子算審議の中でエアコ

ン設置費用の減額修正案に賛成した経緯がある。今回の選挙選で初めの頃の公約には載せていたがその理由は。

答 当時の考えは、より慎重に進めるべきとのことから動議に賛意を示したが、エアコン設置そのものについて反対するものではない。かねてから教育環境には改善の余地があるものと考えており、是非実現したいと思いい選挙公約に掲げた。この度の東日本大震災による昨今の社会情勢等鑑み、任期中には設置していられるようにしたい。

防災について

問 東日本大震災後、「町

地域防災計画」見直しは。

答 県においても見直しに着手すること。町においても見直す必要と認識。

問 被災障害者支援について町の対応は。

答 自主防災組織、民生・児童委員協議会が主体となつて「災害時一人も見逃さない運動」を展開。ネットワークづくりを推進したい。

問 備蓄品は万全か。

答 今後も災害弱者に対応した物も含め検討し、計画的に備蓄していきたい。



医療費窓口支払いがなくなると安心ね!



自由通路・橋上駅舎整備で歩行者の安全確保を

橋上駅舎、 野久保線事業

円滑な事業の推進に努めて参りたい

川上 伸子 議員

武州長瀬駅周辺は道路幅が狭く北側から3本の道路が集中。朝夕のラッシュ時には多くの車や通行人で混雑。自由通路、橋上駅舎整備により歩行者は踏切横断せず安全な南北横断ルートが確保さ

れ、事故の危険性も軽減される。野久保線事業では災害時、道路幅が狭くては緊急車両乗り入れは困難と思う。高齢化が進む昨今、将来町の発展を考えるならば、北口周辺整備は必要と思う。自由通路、橋上駅舎にかか

問 総額で8億5650万円。内訳は自由通路工事4億4900万円。橋上駅舎工事4億750万円。

問 国の補助金等の具体的詳細。

答 全体事業費8億5650万円のうち、国からの補助金は3億3744万円。起債は4億5554万円。東武鉄道の負担金は1290万円。国からの交付税措置を含むと町負担は全体事業費の半分程度になる。

問 事業中止になった場合、今後の補助金に与える影響。

答 大きな事業の一つでも中止した場合、他の事業整備効

果にも影響を及ぼす。補助金に對しても町の姿勢や信憑性が問われ国のチェックは厳しくなる。

問 北口周辺整備についてのアンケート調査結果。

答 周辺住民700人対象に実施。63%が事業に賛成。回答者の半数以上は60才以上の方。高齢者の多くの方が周辺整備を望んでいる。道路が狭い、歩道がない、危険との意見が圧倒的に多いため計画に基づき整備に着手した。

※ 他「校庭一部芝生化」についての質問。

非常時の飲料水の確保

民有井戸の調査をし、
使える協定をしたい。

下田 一甫 議員

問 町長選で災害に強い町づくりを謳っているが、水の確保については何も謳っていないが。

答 緊急自己水の確保については応援協定などを含め災害に強い町づくりを進める。

問 総延長37kmに及ぶ石綿管をどう考え、その対策は。

答 安全で安心な水を安定的に供給するため、早期に更新事業を進めて行く。

問 防災計画で給水施設の応援復旧、被害調査、復旧工事は6日以内に実施されるとされているが。

答 被害状況にもよるが生活用

水が確保出来るよう努力する。

問 上水道水の供給は殆ど自然流下方式を取っているが、停電時緊急事態にどう対処するか。

答 川越都市圏まちづくり協議会(4市3町)で構成する協定の中で飲料水等の供給が載っている。又、日本水道協会埼玉県支部でも緊急資材応援体制が整備されている外、全国からの応援体制がある。燃料等の確保等を行ない被害を最小限に抑えるよう努力する。

問 災害時、現有する民有井戸の利用について。

答 以前調査すると答弁してい

るが実現に至らずお詫びする。非常時民有井戸の活用を図りたい。

問 上水道水から放射性物質が県水からも検出されたが町水は大丈夫か。

答 県においても3月24日基準値以下だったが放射性物質が検出された。町でも同日金塚、苦林浄水場の測定を行なった結果、金塚浄水場でヨウ素が19ベクレル検出、その後は不検出。週に一回2浄水場を交互に測定している。今後も測定値を注視し、体制を整える。



数多くある民有井戸



学校に太陽光発電を！

教室に エアコンの設置を

教育委員会としても検討

小峰 明雄 議員

(エコスクール)の整備は。

答 改修工事等にあわせて、エコスクール化を計画し、環境・エネルギー教育を進めたい。

問 夏の教室の暑さ対策に、夜間の冷気を校舎内に引き込む、ナイトパーージ。教育長のご所見は。

答 換気扇が必要と夜間のため

に、管理上の問題があり検討。学校における防犯対策は。

答 敷地境界と敷地内部の防犯対策・建物の防犯対策・防犯監視システムは一定の水準にある。

問 私が切望しておりました、小学校トイレ改修工事が予算計上されましたが、今後の計画は。

答 洋式化・床の乾式化等、小学校低学年より順に全面改修。

問 学校教育課に校長経験者を。人事上・予算上等で検討。

答 平成24年度に中学校の保健体育で武道が必修、取り組みは。

問 柔道を履修できるように年間指導計画を策定した。保健体

育教師6名が経験を生かし指導。

問 子ども医療費の現状と課題。

答 窓口払いの廃止を検討していく必要がある。窓口払いの廃止に対応できない医療機関も考えられるので、現状の償還払いと併用して支給事務を行う考え。

窓口払いの廃止に伴い、新たな受給資格証の作成等、町の財政状況も考慮し早期実現を図る。

問 窓口払いの廃止に伴う費用が、掛かることを保護者に周知。又、18才年度末の引き上げは。

答 廃止に伴い受診率の増加分と審査機関への手数料等が、掛かってきます。

子ども医療費の 窓口払い廃止を！

「福祉と医療の町」早急に実施したい

岡野 勉 議員

問 町長公約の「窓口払い廃止」動機をお聞きたい。

答 選挙の「討議資料・チラシ」で「窓口払い廃止」を訴えさせて頂いた。保護者からは要望を多く聞いているし、近年近隣の自治体でも大方実施している。毛呂山町は「福祉と医療の町」

がスローガンであり、是非この時期・早急に実施したい。また、「他の自治体で出来ていることが本町で出来ないことはない」と公約にいられた。

問 県内64自治体、既に47自治体で実施している。私は「正直、遅れを取ったな」と思っている。

「福祉と医療の町」として是非頑張って頂きたい。そこで町長「窓口払い廃止」、具体的プロセスをお聞きます。

また、「肝心な医師会、歯科医師会、薬剤師会、他医療機関」としっかりと、話をしているか。感触はどうかお聞きたい。

答 町の担当課とは話しているが「医師会はじめ医療機関」との話は、まだしていない。

要望 「窓口払い廃止」、町行政が主体となり動かなかったら1cmも進まない。責任を持って、早急に対応してもらいたい。

川角駅周辺整備、日化団地北階

拡幅工事、多和目橋対策を

問 川角駅から城西大学まで大学の拡張(城西、明海医療科学、城西短大)など

拡張に伴う「安全な駅前や通学路対策」の必要性を感じる。また、城西大学下の多和目橋は「車幅が狭く規制された」騒音も高い」との苦情が寄せられている。

答 充分、川角駅の危険性は認識している。まずは駅前広場を考え対応していきたい。「坂戸市の橋」だが、要望を伝えた。できるだけ苦情に対応することだ。



一日も早く窓口払い廃止を！



金塚浄水場

原発事故と水道課の対応

現在のところ自己水、 県水ともに不検出

藤岡 健司 議員

問 原発事故と水道課の対応。

答 金塚、苦林浄水場の浄水を採水し検査機関に依頼して放射性物質を測定した結果、金塚浄水場で放射性ヨウ素が19ベクレル検出されました。そ

の後継続して検査を実施していますが、現在のところ自己水、県水ともに不検出であります。

新町長の公約について

問 子ども医療費の窓口払いをなくすということについて。

答 現段階において窓口払いの廃止に対応ができない医療機関

も考えられますので、現状の償還払いの方法も併用して支給事務を行っていくことが必要であると考えております。

なお、こども医療費においては、窓口払いの廃止に伴い受診率の増加が予想される他、新たな受給資格証の作成や医療費支給管理システムの導入が考えられますので、町の財政状況も考慮し早期実現を図って参ります。

防犯について

問 この5年間の少年犯罪の推移と一般の犯罪のこの5年間の犯罪の推移。

答 補導された少年については、

町の将来は

自助、共助、公助の理念で

栗田 秀彦 議員

町の将来像は

問 町の現状をみ、将来を見、今後どんな政策展開が必要か、三位位に示した重要政策を。

答 第一点目、「地域まもり隊」の組織化、買い物に行くことのできない住民の為に「買い物弱者支援事業」、高齢者福祉、

医療の充実を図ります。

第二点目、子供医療費に対し資格者証の導入により診療時支払をなくす、通学路の整備、小中学校トイレの洋便器へと改良していく等、子供達の安心、安全な環境を整えていきます。

第三点目、行財政戦略室を設け

総合振興計画、行財政を自助、共助、公助の理念で見直し無駄を省く行財政改革を行っていく。

町の農業は

問 どうあるべきか、どの様に変わっていくと思えますか。

答 農家戸数の減少、耕地面積の減少、担い手の持続的な確保が重要である。農地を意欲ある農家への集約を図り新規就農者への支援を図ってまいります。

農地は食料の生産や自然環境の保全・地域の景観・文化等貴重な役割を課しています。農地を守り後世に引き継いでいかなければならないと考えています。

問 加工研修センターの今後は

答 今後広く町民の皆様方に施設をご利用いただきまます様ご案内いたしまして、毛呂山町の農産物を使った特産品作り、商品化に取り組んでいただきたいと思います。

問 もろもろ町おこし事業について

答 この事業は遊休農地の解消と景観作物作付により地域の活性化を図る、費用対効果を考慮した補助事業にしていきます。



こんな町へ

請願と陳情の提出と受理について

町民の皆さんが、町政に関することで、町議会に対して意見や要望を提出する制度として請願と陳情があります。

請願書又は陳情書は、次の事項に沿って議長宛に提出してください。

- ①件名、趣旨、提出年月日、提出者の氏名・住所・連絡先を記載し押印してください。
- ②請願事項が2つ以上にわたるときは、1件ごとに請願書を提出してください。
- ③請願事項に関する簡易な図面、見積書、その他の参考資料等を添付してください。
- ④受付は常時しておりますが、定例会前の議会運営委員会の前日までに提出されたものをその議会において審議し、その後に提出されたものは、次の定例議会で審議されます。
- ⑤請願の提出には、内容に賛意を表する紹介議員が必要となります。

皆様の議会です、傍聴しましょう

傍聴の手続き

- 1 傍聴を希望される方は本会議当日、5階傍聴席入り口で受付簿に住所、氏名、年齢を記入し、傍聴席へ入場してください。
- 2 傍聴席は34人ですので先着順に入場してください。

傍聴にあたって

- 1 異様な服装はしないでください。
- 2 私語、飲食及び喫煙をしないでください。
- 3 議事につき公然と可否を表明し、又は拍手をしないでください。
- 4 静粛を旨とし、議事の妨げとなる一切の言動をしないでください。

傍聴を終わって

- 1 傍聴を終わった方は静粛に退場してください。

毛呂山町議会議員選挙日は8月16日告示、21日投票と決定。

選挙運動に対する自粛申し合わせ事項

- 遊説車の使用時間
 - 午前9時から正午まで
 - 午後3時から7時まで
- 駅前での挨拶の自粛



住民意見が反映された町づくりを

町民の高い満足度のある町づくりの態様とは

多くの住民の意見や要望が十分に反映された町づくり。

伊藤 和由 議員

問 この5月より、新町長と成りました井上町長の政策公約内容をご自身の言葉としてお聞かせください。

答 が、どのような町の態様なのか？より多くの住民の幅広い意見や要望が十分に町づくりに反映され、多くの住民が住み続けたいと思うような町づくりが進められている時、と考えている。組織・機構の見直しをし、無駄な部分を削るとは、具体的

にどの様に想定しているのか、見直し期限は何時までなのか？
答 農業経営で培った発想を導入し、今後一年以内に組織する行政戦略会議で検討を進め、課・係の統廃合のほか、職制の見直しについても課題とし、今日の行政ニーズに対応できる組織体制を整え、4年の任期中には、確実な成果を出して行く。
問 シンクタンクを一年以内で組織化し、活用をして行くとしたら、既存する研究機関の利用では無く、専門分野に秀でた町内又は、近隣の学識経験者や有識

者を募り、知識を取り入れ、行政運営に反映させて行きたい。
問 6次産業を創出し、閉じたシャッターを一年以内に開けさせると提唱しているが、事業計画を具体的に聞きたい。
答 農山村特有の資源を活用し、付加価値のある農産物などを地域ブランドとして確立し、新たな生産加工と販売サイクルの確立を図る。消費者への直接販売、レストランの経営、観光農園などを企画化する事によって、農村部の活性化を目指し、雇用と企業家を育てる事を目的として掲げている。

全員協議会

【6月2日】

(1) 町長の給与の特例に関する条例

減額する者 毛呂山町長
減額の対象 給料、期末手当、共済費

減額後の給料月額

590,000円

減額する給料月額

149,000円

減額率 20・2%

減額する期間 平成23年7月1日～町長の任期の末日

減額の総額（見込み）
10,017,944円

(2) 高倉クリーンセンター二期更新施設建設候補地

鳩山町大字熊井地内下

熊井地区の候補地は説明

会等建設に関わる一切の

ことができない状況であ

り鳩山町でも検討の結果、

候補地を変更する旨の通

知があり、組合として総

合的に検討した結果、鳩山町から通知のあった上熊井地内候補地を、組合としての候補地として決定した旨の報告があった。

(3) 第2次もろやま環境にやさしい行動計画

◆議会協議

(1) 請願書の提出

(2) クールビズの実施

(3) 選挙期間中の遊説時間等の自粛について

【6月10日】

(1) 毛呂山町生活排水処理基

本計画について

(2) 毛呂山中学校武道場新築

工事について

延床面積

武道場

玄関・ホール

管理室

トイレ

更衣室

器具庫

389㎡

285㎡

19㎡

16㎡

31㎡

16㎡

議会の動き

- 4月20日 第72号議会だより発行
- 5月18日 入間郡町村議会議長会役員会及び定期総会（毛呂山町役場）
- 26日 議会運営委員会
- 6月2日 第2回（6月）議会定例会
- 10日 全員協議会
- 2日 生活福祉常任委員会
- 8日 議会運営委員会
- 10日 全員協議会
- 27日 毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合臨時議会
- 広域静苑組合臨時議会
- 29日 埼玉西部環境保全組合臨時議会
- 7月7日 第2回（7月）議会臨時会

次回定例会は9月です。

6月定例会傍聴者数

本会議日	傍聴者数(人)
6月2日(木)	3
6月3日(金)	26
6月6日(月)	14
6月7日(火)	27
6月10日(金)	34

傍聴席

あどがき

連日、東日本の大震災、福島第一原発の状況が報道され、被災者が苦しんでいる折、災害の復旧、復興が急務にも拘らず政界は混乱、何等先が見えない状況下、日本の将来が不安です。

さて、当町現議員の任期も8月に満了と共に現編集委員による「議会だより」も73号を以って終了いたします。次号は編集体制も変わります。より一層町民に分かり易く親しまれる議会報となるよう期待いたします。

本格的な暑さを迎えます。町民の皆様におかれましては健康管理には十分配慮いただきたいと思えます。

下田 一甫

編集委員

委員長 川上 伸子

副委員長 宮寺 征二

委員 藤岡 健司

委員 下田 一甫

委員 岡野 勉

委員 伊藤 和由

アドバイザー

(議長) 堀江 快治